



株式会社 榎住建

www.sakaki-j.co.jp店長:横手さん(左) 代表:横山由紀子さん(中央)
スタッフ・中野さん(右)

特集
「おいしい」で
地域がつながる
さんかくカフェ
さいたま市浦和区

埼玉県の北浦和に、2025年度のグッドデザイン賞を受賞した「さんかくカフェ」があります。小学校と道路が隣接し、住宅が密集するエリアに現れる駐車場と庭が併設された三角屋根の建物は、まるで都会に現れたオアシスのよう。



この地で長年、福祉事業所を運営する代表・横山由紀子さんが大切にしてきた想いが空間全体のデザインの礎になりました。今回のプロジェクトのプロデューサーを務めた一級建築士の長澤徹さんに、三点を結ぶ仕草をしながら「わたし・あなた・地域」をつなぐ居場所をつくりたいと話したところ、提案されたのが“建物を三角形にすること”だったそうです。

建設当初は駐車場にする予定だった敷地の一部を、他の福祉施設の事例を参考にしながら「地域に開かれた場所にしたい」と芝生を引いて、誰でも使用できるテーブルとイスを配置。さらには建物に窓を設ける設計へと変更しました。



榎住建がプロジェクトに参加したのは長澤さんの紹介がきっかけでしたが、実は12年前に運営する福祉事業所の改築を依頼したことがあるという、もともとの「つながり」があったといいます。さんかくカフェに隣接する福祉事業所

店名やロゴを決める際には事業所のスタッフや利用者の方が参加し、壁塗りは地域の人が手伝うなど、開店までの過程にもさまざまな人の関わりがありました。その流れはオープン後も続き、障がいのある人がはたらく場となり、店員やお客様が主導するイベントが定期的に開催され「つながり」が生まれています。



ある人がはたらく場となり、店員やお客様が主導するイベントが定期的に開催され「つながり」が生まれています。



ピッツア生地や焼き菓子は福祉事業所で製造

福祉事業所が製造したコーヒーや、地元の有機農家の野菜を使ったサラダやパスタ、有名シェフが監修したピザと、提供するメニューには“つながり”と“質”へのこだわりが感じられます。



人気の釜焼きマドレーヌをトッピングしたトライアングルパフェ(左)
地元の有機野菜を使った本格ナポリピッツア・オルトナーラ(右)



詳しくはWEBをご覧ください
©山本康平

三角の屋根の下で生まれる、日々のささやかなつながり。そのひとつひとつが「わたし・あなた・地域」を結び、この場所の物語を静かに紡いでいきます。

取り組み・活動の分野で2025年度グッドデザイン賞を受賞
さんかくカフェ
さいたま市浦和区上木崎6-9-3
TEL:048-831-1079
HP:sankakucafe.studio.site
さんかくカフェ 運営会社: 福祉ネットワークさくら

設計: ポーラスター・デザイン一級建築士事務所 長澤徹 施工: 株式会社 榎住建
文・写真: 菊村夏水 冊子デザイン: みうらゆみ

Festival 住まいの定期点検



浦和美園まつり・花火大会



10月19日(日) 第51回浦和美園まつりが開催されました。今年のマルシェは、浦和だし部さんの【ぼけっと出汁otomo-dashi】とよいよいファームさんの【見沼の有機野菜】が初参加しました! 当社もなめこと春日部産の新米(ミルキークイーン)を販売し例年以上の盛り上がりとなりました!

あいぱれっと アドベンチャー・森の迷路

8月4、5日に『さいたま市子ども家庭総合センターあいぱれっと』さんの夏休みイベントをお手伝いしました。第二弾は【木の小道をクリアしよう】です。埼玉で育った杉や桧を加工し、表面を凸凹させたり、かまぼこ形状にしたり、洗濯板のようにザクザクしたりドキドキ・わくわくの仕掛けがいっぱいの小道になりました。汗だくでたくさん遊んでくれて、とても楽しいイベントでした。



Challenge school 土曜チャレンジスクール

10月11日(土)にさいたま市立道祖土小学校の【土曜チャレンジスクール】に初参加させていただきました。この活動はさいたま市内の小・中学校全校で実施され、地域と学校が連携・協力して子どもたちに学ぶ楽しさを教え、自主的な学習や体験をしてもらうものです。



【座学&お箸づくり】に1年生~6年生までの40名の子供たちと10名の保護者の方が参加してくれました。「講」の大工さんやボランティアの方々が丁寧に教え、一緒に削り、納得いくまで頑張る姿に感動しました。最後は紙やすりで磨き、仕上げにオリーブオイルを塗って出来上がりです。




榎のウェブマガジン
『家づくりで生まれる物語』

人は様々な生き方があります。生き様と住まいの拘りを語っていたく榎のウェブマガジンをぜひ、お楽しみください!

sakaki-j.co.jp/webmagazine

是非
WEBで!



築45年の中古住宅を買われたお客様は、今後のことを考え、屋根の葺き替えを決断されました。想定した以上に丈夫なラワン合板! 過酷な環境に耐えています。ラワン合板と檜合板の耐久性を次代に託します。



アスペスト入り着色セメント板を一枚一枚丁寧に剥し分けします。



屋根面積の約2割を新しい合板(国産檜)の張替え。仕上げは金属屋根材に葺き換えます。

お家のことで、ご心配ごと、
ご相談などございましたら、
家検担当 千代岡まで、ご連絡ください!

Life Support くらサポ【活動報告】



～エアコンの掃除～



夏にフル稼働したエアコンは、そのままにしておくとカビや雑菌が増殖しやすいので、冬に稼働した時汚れが見えたり、嫌な匂いの原因になります。暖房を使用する前に送風運転で1~2時間の空回しをおすすめします。出来ればエアコン清掃をするのが一番ですが、自宅で出来るフィルターの清掃、吹出し口の中の清掃は夏冬共に、こまめに清掃することがとても重要です。

吹出し口の清掃方法

- ①割り箸にアクリルたわしを巻く。
- ②輪ゴムで止めて「おそうじ棒」を作る。
- ③おそうじ棒をお湯につけて固く絞り、吹出し口の中を拭く。



エアコン内部の奥にある送風ファンを傷つけないように、注意しながら見える範囲だけを拭く。絶対に無理はしないこと。